

国土数值情報（密集市街地）

製品仕様書

第 1.1 版

第 1.0 版 平成 27（2015）年 3 月

第 1.1 版 平成 28（2016）年 3 月

平成 28 年 3 月

国土交通省国土政策局

【改定履歴】

版	更新日	改定内容
第 1.0 版	2015 年 3 月	初版
第 1.1 版	2016 年 3 月	平成 27 年度データ整備時に記述内容の見直しを行った。

目次

1. 概覧	1
1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2. 目的	1
1.3. 適用範囲.....	1
1.4. 引用規格.....	1
1.5. 用語と定義	1
1.6. 略語	2
1.7. 参考資料.....	2
2. 適用範囲	2
2.1. 適用範囲識別.....	2
2.2. 階層レベル	2
3. データ製品識別	3
3.1. 製品仕様識別.....	3
4. データ内容および構造	3
4.1. 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	3
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ	3
4.1.2 指定地域パッケージ	4
4.1.3 密集市街地パッケージ.....	5
4.2. 空間スキーマプロファイル.....	12
4.3. 時間スキーマプロファイル.....	12
5. 参照系.....	12
5.1. 座標参照系	12
5.2. 時間参照系	12
6. データ品質	13
6.1. 品質要求及び評価手順.....	13
7. データ製品配布	15
7.1. 配布書式情報.....	15
7.2. 配布媒体情報.....	15
8. メタデータ	15
附属資料	
1. 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1
2. 符号化仕様	2

1. 概覧

1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（密集市街地）製品仕様書 第 1.1 版
- 日付：2016 年 3 月 23 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課
- 言語：日本語
- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

1.2. 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本製品仕様書に基づく国土数値情報（密集市街地）データは、平成 24 年 10 月 12 日公表の「地震時等に著しく危険な密集市街地」について（都市局都市安全課・住宅局市街地建築課市街地住宅整備室）に該当する地区を基本とし、「密集市街地のうち、延焼危険性又は避難困難性が高く、地震時等において最低限の安全性を確保することが困難である、著しく危険な密集市街地」について範囲及び属性データを整備したものである。

1.3. 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲：日本全国
- 時間範囲：2014 年（平成 26 年度） 但し、平成 24 年 10 月 12 日公表資料

1.4. 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル（JPGIS）第 2.1 版 平成 21 年 5 月

1.5. 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル（JPGIS）第 2.1 版「附属書 5（規定）定義」
- 国土交通省国土政策局国土情報課 GIS ホームページ ガイダンス
URL: <http://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/gis/guidance/index.html>

1.6. 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7. 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL: <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>

2. 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1. 適用範囲識別

国土数値情報（密集市街地）製品仕様書第 1.1 版適用範囲

2.2. 階層レベル

データ集合

3. データ製品識別

3.1. 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

- 空間データ製品の名称：国土数値情報（密集市街地）データ
- 日付：2016年3月23日
- 問い合わせ先：国土情報提供サイト運営事務局
<http://nlftp.mlit.go.jp/inquiry.html>
- 地理記述：全国

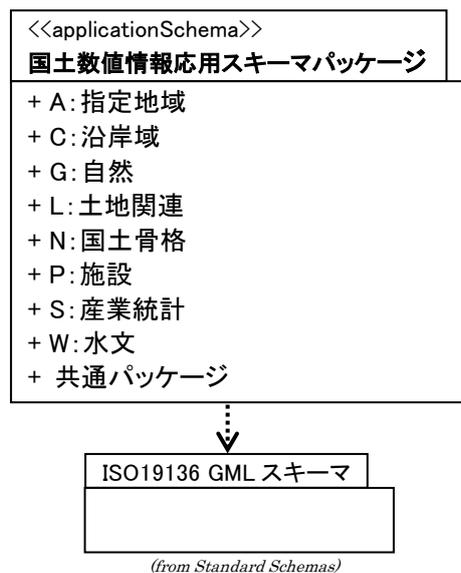
4. データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1. 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 指定地域パッケージ

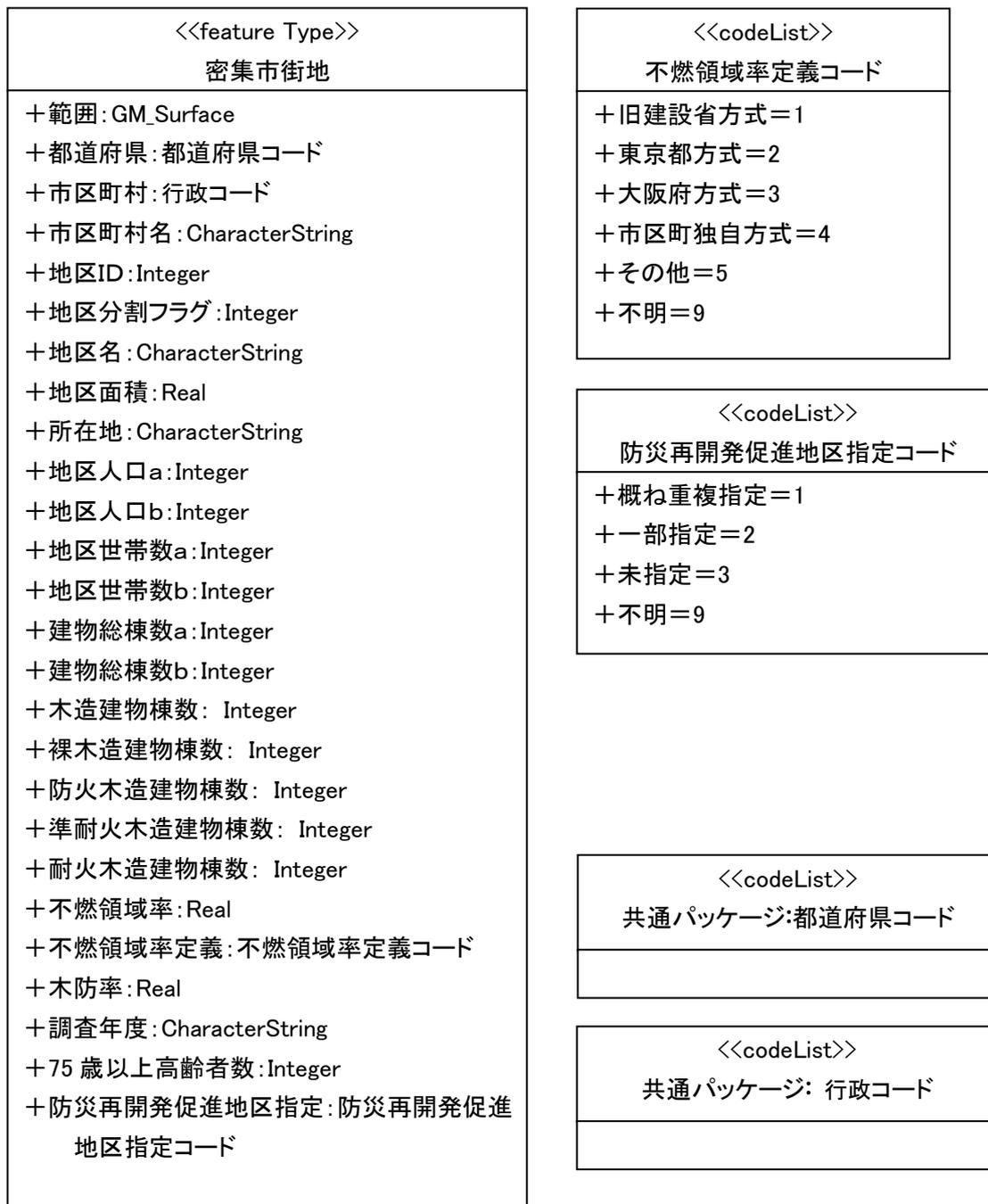
このパッケージは、指定地域に関するパッケージをまとめたものである。

<<applicationSchema>> A02-a: 指定地域 3 次メッシュ	<<applicationSchema>> A02-b: 指定地域細分メッシュ	<<applicationSchema>> A03: 三大都市圏計画区域
<<applicationSchema>> A05: 森林・国有林メッシュ	<<applicationSchema>> A07: リゾート法指定地域	<<applicationSchema>> A09: 都市地域
<<applicationSchema>> A10: 自然公園地域	<<applicationSchema>> A11: 自然保全地域	<<applicationSchema>> A12: 農業地域
<<applicationSchema>> A13: 森林地域	<<applicationSchema>> A15: 鳥獣保護地域	<<applicationSchema>> A16: 人口集中地区
<<applicationSchema>> A17: 過疎地域	<<applicationSchema>> A18: 半島振興対策地域	<<applicationSchema>> A19: 離島振興対策実施地域
<<applicationSchema>> A20: 奄美諸島	<<applicationSchema>> A21: 小笠原諸島	<<applicationSchema>> A22: 豪雪地域
<<applicationSchema>> A23: 特殊土壌地帯	<<applicationSchema>> A24: 振興山村	<<applicationSchema>> A25: 特定山村地域
<<applicationSchema>> A26: 土砂災害危険箇所	<<applicationSchema>> A29: 用途地域	<<applicationSchema>> A33: 土砂災害警戒区域
<<applicationSchema>> A39: 密集市街地		

4.1.3 密集市街地パッケージ

このパッケージは、密集市街地に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1. 応用スキーマクラス図



4.1.3.2. 応用スキーマクラス図

密集市街地

密集市街地は、「地震時等に著しく危険な密集市街地」を対象とし、「密集市街地のうち、延焼危険性や避難困難性が特に高く、地震時等において、大規模な火災の可能性、あるいは道路閉塞による地区外への避難経路の喪失の可能性があり、生命・財産の安全性の確保が著しく困難で、重点的な改善が必要な密集市街地」に係る情報を整理したものである。

データ作成の参照資料を以下に示す。

- ・国土交通省都市局都市安全課・住宅局市街地建築課市街地住宅整備室
「地震時等に著しく危険な密集市街地」について 平成 24 年 10 月 12 日公表
- ・「地震時等に著しく危険な密集市街地」に係る収集資料（地方公共団体）

上位クラス：

抽象／具象区分：具象

属性：

密集市街地

上位クラス：

抽象／具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

「地震時等に著しく危険な密集市街地」の範囲。

都道府県：都道府県コード

都道府県を一意に識別するためのコード。

JIS 規格(JIS X 0401)に準拠する。

■定義域

1～47

市区町村：行政コード

都道府県コードと市区町村コードからなる、行政区を特定するためのコード。

JIS 規格（JIS X 0401、JIS X 0402）に準拠する。

■定義域

JIS 規格が定める 5 桁のコード値。

市区町村名 : CharacterString

当該行政区の市区町村の名称。正式な名称である。

平仮名、片仮名、漢字等は全角とする。特殊な文字は使用しない。

■定義域

日本国内の市区町村名称。

地区 I D : Integer

市区町村別に密集市街地の地区別を示すための固有の I D。

市区町村別の一覧による地区数による番号（市区町村により概ね 1 地区～最大 23 地区）

参照資料一覧の地区番号を使用することも可能。但し、任意の I D として「1」からの連番とする。

地区分割フラグ[0..1] : Integer

密集市街地の地区別の範囲を分割した場合（地区が接合していない2つ以上の範囲・飛び地など）の地区分割フラグ。

同一地区を分割した場合（2つ以上のポリゴン）に地区分割フラグとして「1」を分割地区全てに入力する。

分割しない場合は、「NULL」とする。

地区名 : CharacterString

当該地区の地区名である。

参照資料に示される地区名を基本としつつ表記を例のとおり統一とする。

平仮名、片仮名、漢字、数字等は全て全角とする。特殊な文字は使用しない。末尾に「地区」とする。漢数字は使用しない。

例) □□1丁目地区、△△4・5丁目地区、○○町地区、1地区 など

地区面積 : Real

面積の単位は、「ha」とする。小数点1桁とする。

■定義域

参照資料に示される地区面積。

所在地 : CharacterString

該当する町丁目名（複数可）とする。全て全角とし漢数字は使用しない。

複数の場合は、「、」で並列とし、全角 127 文字以上の場合は、主な町丁目名とする。

例) □□1丁目、□□2丁目、○○町

地区人口 a [0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による地区内の居住人口（総数）とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される地区総人口とする。

数値がない場合は「NULL」とする。

地区人口 b : Integer

平成 22 年度国勢調査データから地区内の居住人口（総数）の算出した値とする。

当該作業手順書による算出した値とする。

地区世帯数 a [0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による地区内の世帯数（総数）とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される地区世帯数とする。

数値がない場合は「NULL」とする。

地区世帯数 b : Integer

平成 22 年度国勢調査データから地区内の世帯数（総数）の算出した値とする。

当該作業手順書による算出した値とする。

建物総棟数 a [0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による建物総棟数とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される建物総棟数とする。

数値がない場合は「NULL」とする。

建物総棟数 b : Integer

地理院地図から地区内の建物棟数の算出した値とする。

当該作業手順書による算出した値とする。

木造建物棟数[0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による木造建物棟数（総数）とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される木造建物棟数とする。

数値がない場合は「NULL」とする。

裸木造建物棟数[0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による木造建物のうち裸木造の建物棟数とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される裸木造建物棟数とする。
数値がない場合は「NULL」とする。

防火木造建物棟数[0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による木造建物のうち防火木造の建物棟数とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される防火木造建物棟数とする。
数値がない場合は「NULL」とする。

準耐火木造建物棟数[0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による木造建物のうち準耐火木造の建物棟数とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される準耐火木造建物棟数とする。
数値がない場合は「NULL」とする。

耐火木造建物棟数[0..1] : Integer

自治体提供の参照資料による木造建物のうち耐火木造の建物棟数とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される耐火木造建物棟数とする。
数値がない場合は「NULL」とする。

不燃領域率[0..1] : Real

地区別の不燃領域率とする。

単位は、「%」とする。小数点1桁とする。

地区内における一定規模以上の道路や公園等の空地面積と、地区内の全建物建築面積に対する耐火建築物等の建築面積の比率から算定される、地区面積に対する不燃化面積の割合。その地区の燃え広がりにくさを表す。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される不燃領域率とする。
数値がない場合は「NULL」とする。

不燃領域率定義[0..1] : 不燃領域率定義コード

不燃領域率の評価指標の算定に係る定義の区別。

■定義域

「不燃領域率定義コード」が取りうる値。

「不燃領域率定義コード」の内容

コード	区分	評価指標の算定
1	旧建設省方式	不燃領域率 = 空地率 + (1 - 空地率 / 100) × 不燃化率 (%) ※空地率及び不燃化率は旧建設省方式
2	東京都方式	不燃領域率 = 空地率 + (1 - 空地率 / 100) × 不燃化率 (%) ※空地率及び不燃化率は東京都方式
3	大阪府方式	不燃領域率 = 空地率 + (1 - 空地率 / 100) × 不燃化率 (%) ※空地率及び不燃化率は大阪府方式
4	市区町独自方式	市区町で定めた不燃領域率の算定
5	その他	その他 (簡便式など)
6	不明	自治体提供の参照資料に示されていないため不明

木防率[0..1] : Real

地区別の木防率とする。

単位は、「%」とする。小数点1桁とする。

評価指標の算定には、(全建築物棟数 - 耐火造建築物棟数) / 全建築物棟数
あるいは、(裸木造建築物棟数 (防火性能が防火造建築物未満のもの) + 防火造建築物棟数) / 全建築物棟数となる。

地区内の全建物棟数に占める木造建物棟数の割合。その地区の燃え広がりやすさを表す。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される木防率とする。

数値がない場合は「NULL」とする。

調査年度 : CharacterString

自治体提供の参照資料による調査年度とする。

参照資料の各データが調査された年である。「西暦」(4桁の半角整数)とする。

また、基本は「地震時等に著しく危険な密集市街地」の調査年度(平成23年)とし、「2011」とする。

各データの調査年が複数年にまたがる時は、「2011-2013」とする。

■定義域

自治体提供の参照資料に示される調査年度とする。

数値がない場合は、基本の「2011」とする。

例) 2011、2011-2013

75 歳以上高齢者数 : Integer

地区内の 75 歳以上の高齢者の人数とする。

平成 22 年度国勢調査 (5 歳階級別) データから地区内の 75 歳以上人口の算出した値とする。

当該作業手順書による算出した値とする。

防災再開発促進地区指定[0..1] : 防災再開発促進地区指定コード

該当地区の防災再開発促進地区 (密集法) の指定状況。

「密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律」(密集法) における「特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき相当規模の地区」として防災再開発促進地区の指定状況を表す。

■ 定義域

「防災再開発促進地区指定コード」が取りうる値。

自治体提供の参照資料に示される内容とする。

「防災再開発促進地区指定コード」の内容

コード	区分	内容
1	概ね重複指定	該当する地区が、防災再開発促進地区 (密集法) に概ね重複して指定されている。
2	一部指定	該当する地区が、防災再開発促進地区 (密集法) に一部重複して指定されている。
3	未指定	該当する地区が、防災再開発促進地区 (密集法) に未指定である。
4	不明	自治体提供の参照資料に示されていないため不明

4.2. 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

4.3. 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

5. 参照系

5.1. 座標参照系

参照系識別子 : JGD2011/(B,L)

5.2. 時間参照系

参照系識別子 : GC/JST

6. データ品質

6.1. 品質要求及び評価手順

データ品質要素／副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	密集市街地データ
データ品質評価尺度	データ集合内に、参照資料が示す地物と対応関係がとれない地物が存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。 また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとしてカウントする。 誤率(%)=(過剰なデータ数/参照資料に含まれるデータ総数)×100
データ品質評価手法	参照資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰データの割合：0%

データ品質要素／副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	密集市街地データ
データ品質評価尺度	データ集合内に、参照資料と対応する地物データが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。 また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとしてカウントする。 誤率(%)=(漏れのデータ数/参照資料に含まれるデータ総数)×100
データ品質評価手法	参照資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの割合：0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML パーサなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML バリデータなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の値が、応用スキーマが規定する定義域に含まれていない場合、その個数をエラーとしてカウントする。 誤率(%)=(定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数/データ集合内の地物属性の総数)×100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	密集市街地データ
データ品質評価尺度	データ集合の位置の座標と、参照データの座標との誤差を、国土地理院地図を画面上で参照資料の縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。ただし、国土数値情報（密集市街地）と同一の地点を示す地物は、同データと同一座標に配置することとする。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	実寸 25m 以内

データ品質要素／副要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	密集市街地データ
データ品質評価尺度	データ集合と参照データとの比較を行い、地物型が正しく特定されていない場合、その個数をエラーとして数える。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	地物型が正しく特定されていないエラーの個数：0個

データ品質要素／副要素	主題正確度・定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	密集市街地データ
データ品質評価尺度	地物属性を参照資料と比較し、参照資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率(%)=(内容が一致しない地物属性の数/地物属性の総数)×100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

7. データ製品配布

7.1. 配布書式情報

- 書式名称

JPGIS 第 2.1 版 付属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

- 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版 (GML) 付属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/

国土数値情報 (密集市街地) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、符号化仕様の詳細については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

- 文字集合

UTF-8

- 言語

日本語

7.2. 配布媒体情報

- 単位

全国

- 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL: <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8. メタデータ

本製品仕様書のメタデータは、JMP2.0 を採用する。

国土数值情報（密集市街地）製品仕様書 第 1.1 版

付属資料

1. 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
指定地域パッケージ				
密集市街地パッケージ (A39)				
密集市街地			CrowdCity	Crowd City
範囲	GM_Surface	Area	Area	Area
都道府県	都道府県コード	PrefectureCode	Prefecture Code	Prefecture Code
市区町村	行政コード	AdministrativeCode	Administrative Area Code	Administrative Area Code
市区町村名	CharacterString	CityName	City Name	City Name
地区ID	Integer	AreaID	Area ID	Area ID
地区分割フラグ	Integer	AreaDivisionFlag	Area Division Flag	Area Division Flag
地区名	CharacterString	AreaName	Area Name	Area Name
地区面積	Real	AreaMeasurement	Area measurement	Area measurement
所在地	CharacterString	Location	Location	Location
地区人口a	Integer	PopulationA	The area population A	The area population A
地区人口b	Integer	PopulationB	The area population B	The area population B
地区世帯数a	Integer	NumberHouseholdsA	The area number of households A	The area number of households A
地区世帯数b	Integer	NumberHouseholdsB	The area number of households B	The area number of households B
建物総棟数a	Integer	BuildingNumberA	The building general number of houses A	The building general number of houses A
建物総棟数b	Integer	BuildingNumberB	The building general number of houses B	The building general number of houses B
木造建物棟数	Integer	WoodenNumber	The wooden building number of houses	The wooden building number of houses
裸木造建物棟数	Integer	NudeWoodenNumber	Nude wooden building number of houses	Nude wooden building number of houses
防火木造建物棟数	Integer	FireproofingWoodenNumber	Fireproofing wooden building number of houses	Fireproofing wooden building number of houses
準耐火木造建物棟数	Integer	AssociatefireproofWoodenNumber	Associate fire proof wooden building number of houses	Associate fire proof wooden building number of houses
耐火木造建物棟数	Integer	FireproofWoodenNumber	Fire proof wooden building number of houses	Fire proof wooden building number of houses
不燃領域率	Real	RatioNoncombustible	Ratio of Noncombustible area	Ratio of Noncombustible area
不燃領域率定義	不燃領域率定義コード	CodeNoncombustible	Code of Definition noncombustible area	Code of Definition noncombustible area
木防率	Real	WoodenRate	The wooden prevention rate	The wooden prevention rate
調査年度	Integer	DataYears	Original Data Years	Original Data Years
75歳以上高齢者数	Integer	LatterPeriodSenior	The number of latter period senior citizens	The number of latter period senior citizens
防災再開発促進地区指定	防災再開発促進地区指定コード	CodeDesignation	Code of Area designation	Code of Area designation

2. 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.1">
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.xsd"/>
  <xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd"/>
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>
  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element name="CrowdCity" type="ksj:CrowdCityType" substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
  <xsd:complexType name="CrowdCityType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>密集市街地</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
      <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
        <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
          <xsd:element name="Area" type="gml:SurfacePropertyType">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>範囲</xsd:documentation>
            </xsd:annotation>
          </xsd:element>
          <xsd:element name="PrefectureCode" type="gml:CodeType">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>都道府県</xsd:documentation>
            <xsd:appinfo>
              <gml:defaultCodeSpace>PrefectureCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
            </xsd:appinfo>
          </xsd:element>
          <xsd:element name="AdministrativeCode" type="gml:CodeType">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>市区町村</xsd:documentation>
            <xsd:appinfo>
              <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
            </xsd:appinfo>
          </xsd:element>
          <xsd:element name="CityName" type="xsd:string">
            <xsd:annotation>
              <xsd:documentation>市区町村名</xsd:documentation>
            </xsd:annotation>
          </xsd:element>
        </xsd:sequence>
      </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
  </xsd:complexType>

```

```

<xsd:element name="AreaID" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区ID</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="AreaDivisionFlag" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区分割フラグ</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="AreaName" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区名</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="AreaMeasurement" type="xsd:double">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区面積</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="Location" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>所在地</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="PopulationA" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区人口a</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="PopulationB" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区人口b</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="NumberHouseholdsA" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区世帯数a</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="NumberHouseholdsB" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>地区世帯数b</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="BuildingNumberA" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>建物総棟数a</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="BuildingNumberB" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>建物総棟数b</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="WoodenNumber" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>木造建物棟数</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="NudeWoodenNumber" type="xsd:integer" minOccurs="0">

```

```

<xsd:annotation>
  <xsd:documentation>裸木造建物棟数</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="FireproofingWoodenNumber" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>防火木造建物棟数</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="AssociatefireproofWoodenNumber" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>準耐火木造建物棟数</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="FireproofWoodenNumber" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>耐火木造建物棟数</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="RatioNoncombustible" type="xsd:double" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>不燃領域率</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="CodeNoncombustible" type="ksj:CodeNoncombustibleType" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>不燃領域率定義</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="WoodenRate" type="xsd:double" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>木防率</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="DataYears" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>調査年度</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="LatterPeriodSenior" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>75歳以上高齢者数</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="CodeDesignation" type="ksj:CodeDesignationType" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>防災再開発促進地区指定</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="CrowdCityPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:CrowdCity"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="CrowdCityMemberType">

```

```

<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
      <xsd:element ref="ksj:CrowdCity"/>
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="CodeNoncombustibleType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>不燃領域率定義コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:CodeNoncombustibleEnumType ksj:CodeNoncombustibleOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeNoncombustibleEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>旧建設省方式</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>東京都方式</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>大阪府方式</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="4">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>市区町独自方式</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="5">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>その他</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="6">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>不明</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>

```

```

<xsd:simpleType name="CodeNoncombustibleOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeDesignationType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>防災再開発促進地区指定コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:CodeDesignationEnumType ksj:CodeDesignationOtherType" />
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeDesignationEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>概ね重複指定</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>一部指定</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>未指定</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="4">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>不明</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeDesignationOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

```